

令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 国際課

担当名: 多文化共生・NGO担当

内線: 2714

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B18	多文化共生ボランティア活用事業費			一般会計	総務費	県民費	国際交流費	多文化共生推進事業費		
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	なし	宣言項目		11	オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化		SDGsゴール	
	令和 3年度			分野施策	061455	多文化共生と国際交流の推進	SDGsターゲット			
1 事業概要 オリンピック・パラリンピック大会後を見据えた多文化共生ボランティアの育成・能力向上を図るとともに、多文化交流イベントにおける外国人観光客等への対応にボランティアを活用する。				5 事業説明						
(1) 多文化共生ボランティアステップアップ事業 実施手法の変更に伴う減 $\Delta 1,815$ 千円				(1) 事業内容						
(2) 多文化交流イベント・ボランティア活用事業 一部不用額の発生に伴う減 $\Delta 535$ 千円				ア 多文化共生ボランティアステップアップ事業 350千円 (当初 2,165千円) イ 多文化交流イベント・ボランティア活用事業 336千円 (当初 871千円) ウ 多文化共生ボランティア登録システム管理費 2,915千円						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)				(2) 事業計画						
3 地方財政措置の状況 なし				ア 多文化共生ボランティアステップアップ事業 多文化共生ボランティアを対象に専門性の高い研修を実施して、ボランティアの能力向上を図る。 イ 多文化交流イベント・ボランティア活用事業 多文化交流イベントにボランティアを活用し、多言語によるおもてなしを提供する。 ウ 多文化共生ボランティア登録システム管理費 多文化共生ボランティアの情報を登録・管理するとともに、ボランティアが活動できるイベント情報をボランティアに提供する。						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円× 人 = 千円				(3) 事業効果 ボランティアを活用して、来日外国人に対するおもてなしの体制を整備するとともに多文化共生の社会づくりのための人材の確保を図る。						
				(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 日本人、外国人を問わず「ワンチーム埼玉」の精神で取り組んでいく。						
				(5) 補正予算の概要 ア 事業手法の変更に伴う減 イ 一部不用額の発生に伴う減						
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
決定額	$\Delta 2,350$							$\Delta 2,350$	3,601	
現計額	5,951							5,951		